

第11回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト

企画名 健康のまちづくり  
～花と香りに誘われて公園に出かけよう



そこにいるだけで元気になれる。  
花と香りに誘われて散歩にでかけ、ココロもカラダも自然になる。お花と香りに包まれて笑顔もふえて人も町も元気になる。そういう公園をめざします。

ここでは向原都営アパート内にある**向原中央公園**(なでしこ花壇と健康の森)と東大和駅前修景地のボランティアグループによる企画を提案する。

向原中央公園に**介護予防**を目的とした園芸ボランティアグループが荒れた土地を耕し、花を植え始めて5年になる。花壇は月日を重ね充実し地域の庭(なでしこ花壇)として親しまれて変化してきている。花壇の横では介護予防の体操なども行われ高齢化社会における重要な憩いの場となりつつある。

本企画は①**なでしこ花壇**では花壇西側を整備しラベンダーなどの香りの植物を植栽する。

同時に隣接している②**「健康の森」**にも花壇を広げる。ハーブ花壇のシンボルとしてのオリーブ、クラフト作りにもなるラベンダー、グランドカバーにタイム、そして百合や水仙などの球根を植栽する。

一方、③**東大和市駅前修景地**では町の緑のボランティアが春秋に草花を植えている。本企画では修景地内側にラベンダーなどの香りの植物を植えて駅利用者を出迎え、向原中央公園への繋がりをも表現する。

向原中央公園のアピールポイント

- ①花と香りに囲まれた介護予防と見守り声かけなどの交流の場としての公園
- ②運動の場 公園内にはストレッチ遊具が設置されており香りの中で運動を楽しめる公園
- ③子どもたちへの香育:手で触れ見て楽しむ。香りで五感を養い地域への親しみを育む公園
- ④車椅子、視覚障害の方も含めた散歩の楽しみのある公園
- ⑤体操・植物・園芸・健康等のサロン、WKショップ等が今後とも行われる公園

企画団体: ふれあい園芸サロンなでしこ 健康の森プロジェクト 東大和市緑のボランティア



東大和市駅前修景地(駅前広場内)



使用する樹木

名称	樹高	本数
柚子	中木	2
オリーブ	中木	2
蠟梅	中木	1
黒文字	中木	2
月桂樹	中木	2
ダイダイ	中木	1
西洋ニンジシボク	中木	1
ティートゥリー	中木	1
西洋ニワトコ(エルダー)	中木	1
アジサイ	低木	5
ニオイハシマツリ	低木	3
ローズマリー(木立性)	低木	12
ラベンダーグロソ	低木	90
ラベンダーストエカス	低木	30
ラベンダーインプレッスブルー	低木	30

使用する宿根草などの草花

名称	株数	名称	株数
レモンタイム	100	ロシアンセージ	12
コモンタイム	100	ラベンダーセージ	12
クレーピングタイム(ピンク)	100	クレパントセージ	12
サントリナ	30	ガウラ	12
キャットミント(紫)	30	オリエントラリリー(赤ピンク)	30
エキナセア・ハーブレア	30	カサブランカ	20
モナルダ(ベルガモット赤、マゼンダ)	24	テッポウユリ	20
セントジョーンズワート	6	日本水仙	40
ヤロウ(ホワイト)	12	日本スミレ	20
ローズゼラニウム	6	ヒアシンスアナスタシア	40
アーティチョーク	3	クリスマスローズ	12
パレリアン	6	スノードロップ	100